

「女子学生における睡眠を主とする生活習慣とビタミンDの関連探索」の研究にご協力いただいた方へ

研究にご協力くださり、ありがとうございます。

今回、すでにいただいた血液データから、関連する内容についてさらに分析項目を追加させていただきたく、お願いいたします。

追加して分析する項目は「酸化アルブミン、親水性及び疎水性代謝物」です。これらによって、健康状態を推定する酸化ストレスなどの値を算出することができますと考えています。

【「血液データ分析」変更前】

検査項目	分析方法
25(OH) ビタミンD	質量分析法 (北陸大学薬学部に検体を輸送し分析を行います)
フェリチン、鉄、カルシウム、リン、アルブミン、クレアチニン、推算 GFR、副甲状腺ホルモン(PTH)-インタクト	臨床検査受託機関へ検査を依頼します。

【「血液データ分析」変更後】

検査項目	分析方法
25(OH) ビタミンD 酸化アルブミン、親水性及び疎水性代謝物	質量分析法 (北陸大学薬学部に検体を輸送し分析を行います)
フェリチン、鉄、カルシウム、リン、アルブミン、クレアチニン、推算 GFR、副甲状腺ホルモン(PTH)-インタクト	臨床検査受託機関へ検査を依頼します。

*酸化ストレスなどを測定するために、酸化アルブミン、親水性及び疎水性代謝物を、質量分析法で分析することを追加。

利用する情報からは、ご本人と直接同定できる個人情報には削除します。また、研究成果は学会や雑誌等で発表されますが、その際も個人を特定する情報は公表しません。

ご自身のデータを研究に使用してほしくないという場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ先」をご照会ください。研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。

なお、上記の内容は「<https://www.midwives.nagasaki.jp/>」にも掲載しています。

本研究で利用する情報について詳しい内容をお知りになりたい方は下記の「お問い合わせ先」までご連絡ください。

【お問い合わせ先】

研究責任者：

長崎大学生命医科学域保健学系 リプロダクティブヘルス分野 教授 江藤 宏美

Mail : heto@nagasaki-u.ac.jp